

設計変更理由書

神戸市

工 事 名	令和7年度農道舗装工事
<p>工事概要</p> <p>(当初) アスファルト舗装工3,316㎡</p> <p>(変更) アスファルト舗装工2,446㎡</p>	
<p>設計変更の理由</p> <p>① 中山地区農道の既設アスファルトを撤去した際、路床に大量の粘土層が確認され、水分を含むと強度が極端に低下して路床が動くため、その上を車両が通行した際、舗装のひび割れが生じやすくなることから、粘土層部分を碎石に置換するため、路盤厚を設計の100mmから260mmへ変更したことで増工となった。</p> <p>② 南僧尾地区農道でも中山地区と同様な粘土層が大量に確認されたため、同様に路盤厚を設計の100mmから260mmへ変更することで増工となる。</p> <p>③ 野瀬南地区の工事対象の農道及び重機が走行する隣接農道において広範囲の漏水が確認されたため、原因を特定する漏水調査の実施と対策工事の検討が必要となった。</p> <p>また、対策工事の施工にあたっては、隣接する淡河川への影響について河川管理者（兵庫県）と協議を実施する必要がある、舗装工事着工までに相当な時間を要することが判明し、工期内完成が困難であることから減工する。</p>	